

報道機関各位

平成26年 8月20日  
小樽開発建設部 広報官  
電話 0134-23-9910  
(ダイヤルイン)

## お 知 ら せ

件名	「わが村は美しくー北海道」運動 第7回コンクールに応募のあった6団体に対し、小樽ブロック審査委員による現地調査を実施します
----	---

## お知らせ内容

3月から6月まで募集していた「わが村は美しくー北海道」運動第7回コンクールに、小樽ブロックでは6団体の応募がありました。各団体に対し、地域の有識者等で構成する「ブロック審査委員会」による書類審査と現地調査を行い、優秀賞と奨励賞を選考します。第1回現地調査は、下記のとおり実施しますのでお知らせします。

## 記

- 日時 平成26年8月27日(水)  
9:25~17:20終了予定 (雨天決行)
- 場所 小樽市、神恵内村、余市町
- 対象団体 応募6団体中3団体
- 参加者 小樽ブロック審査委員会(委員5名)
- 詳細 別紙

※1 取材希望の方は前日17時までに問合せ先へご連絡願います。

※2 以下アドレスにアクセスいただくと、各種情報をご覧になれます。

[http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z\\_nogyo/wagamura/index.html](http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_nogyo/wagamura/index.html)

問合せ先	所 属	役 職 名	(ふりがな) 氏 名	電話番号
	小樽開発建設部	土地改良情報 対策官	むらた みのる 村田 穰	0134-23-5228
小樽開発建設部 土地改良情報対策官付	農業調査専門官	ちょう 長 さやか		

小樽開発建設部ホームページアドレス <http://www.ot.hkd.mlit.go.jp/>

## 【小樽ブロック第1回現地調査】

(今回の現地調査は6団体中3団体とし、残り3団体の調査は第2回目で予定)

対象団体	おたる自然の村市民体験農園協議会	
時 間	9時40分～10時40分	
場 所	小樽市塩谷3丁目伍助沢道道956号小樽環状線沿い 若林農園直売所	
対象団体	神恵内村魅力創造研究会	
時 間	13時30分～14時30分	
場 所	神恵内村大字神恵内村81番地4 神恵内村役場会議室	
対象団体	余市紅志高校農業クラブ	
時 間	15時40分～16時40分	
場 所	余市町黒川町5丁目43番地 余市観光物産センター「エルプラザ」2F 展示ホール	

## 【小樽ブロック応募6団体の活動概要】

市町村	団 体 名	活 動 概 要
小樽市	おたる自然の村市民体験農園協議会	当協議会は小樽市内の12名の農業者によって構成されており、家庭農園、じゃがいも掘り取り農園、トウモロコシのもぎ取り農園を計500区画用意し、栽培技術相談会の開催等、野菜の種まきから収穫までを家族で体験できるよう提案している。当農園は、昭和60年の開設から今年で30周年を迎える。
神恵内村	神恵内村魅力創造研究会	当研究会は村民の有志の集まりで、Facebookを利用した情報発信、新たなイベントの創出、特産品の研究を行っている。昨年より、道の駅を会場に郷土料理や地元商店をPRする「前略道の駅から」を開催、また、「神恵内魅力まつり」では22年ぶりに神恵内音頭を復活させるなど地域活性化に取り組んでいる。
余市町	余市紅志高校農業クラブ	当農業クラブでは、実習で育てた花壇苗を使い、JR余市駅前ロータリー等町内公共施設への花壇植栽、寄せ植えプランター製作と装飾のほか、町民向けの花壇苗即売会や寄せ植えプランターづくり講座等の活動を行い、農村地域における花普及・景観形成に取り組み、「フルーツ王国よいち」に彩りをもたらしている。
寿都町	寿都地域マリンビジョン協議会	当協議会は、漁業協同組合、水産加工組合、観光協会等で構成されている。水産業を核とした地域おこしプロジェクトの一環として、道内外から修学旅行生を受け入れ、地元中学生との交流、漁船乗船、水産加工場見学、ホッケの開きづくり、磯場学習などの「漁業体験学習」を実施し、年々受入数を伸ばしている。
積丹町	美国・美しい海づくり協議会	当協議会は、地元漁業者とレジャーダイバーなどで構成されている。日本海側で問題となっている磯焼け対策として、食害ウニの除去作業等の藻場保全活動、観光客向けのウニむきツアーの開催、町内外の子ども達を対象としたシュノーケリング体験などを実施し、観光業との連携や後継世代に向けた地域振興に取り組んでいる。
倶知安町	北海道倶知安農業高等学校	当農業高校では、町の特産であるじゃがいもの規格外品を有効活用することを目標に、町内の企業等と連携しポテトペーストを使った「NISEKO MONTE BAR」を開発・販売、ポテトサイレージで育成した牛を使ったハンバーグの加工・販売、牛の皮による硬式野球用グローブの製作などに取り組んでいる。

<参考>

平成26年3月17日

北海道開発局

農山漁村地域の活性化に貢献する活動を応援しています  
「わが村は美しくー北海道」運動 第7回コンクールについて  
－ 募集開始 －

3月17日から「わが村は美しくー北海道」運動 第7回コンクール参加団体の募集を開始します。

### 1. 「わが村は美しくー北海道」運動の趣旨

この運動は、北海道の農林水産業をより豊かにするため、地域の資源を活用して地域を活性化しようとする住民主体の活動を支援する取組であり、住民、行政、団体、有識者、企業など多くの関係者の協力を得ながら推進しています。

運動の核となるコンクールは、道内各地で地域の魅力と活力を高めようとする地域住民の努力と行動に光をあて、これを広く伝えてその活動を波及させていくことによって農山漁村の発展を目指すものです。

### 2. コンクールの概要

#### (1) 応募期間

平成26年3月17日（月）～平成26年6月30日（月）

#### (2) 応募対象

北海道の農山漁村において、農林水産業の生産活動との関わりがあり、地域住民が主体となって、地域づくりに取り組む次のような活動を対象とします。

●目的や内容に「生産と生活に根ざした景観づくり」、「地域で生産される農林水産物を活かした特産物づくり」、「地域内交流の活発化や都市住民等地域外との交流」という要素を含み、これらを活かして地域の活性化に貢献している活動。

#### (3) 表彰

2ヶ年で表彰を行います。（1年目は優秀賞と奨励賞、2年目は大賞）

〈優秀賞〉 応募していただいた団体の中から優秀な活動を選考します。

〈奨励賞〉 将来性や継続性から奨励する活動を選考します。

〈大賞〉 全道の優秀賞の中から先導性、モデル性の高い活動を選考します。

### 3. 過去の受賞団体等

第1回～第6回までのコンクール（2002年～2013年）

応募数 全道161市町村から延べ1,153件（926団体）

受賞 延べ148団体（わが村は美しく賞2団体は含まず）

※スケジュール等、コンクールの詳細は応募要領をご覧ください。